

## 「わくわく節水俱楽部」活動状況調査

### ■個人会員結果 ( 概要…平成18年8月10日現在の「わくわく節水俱楽部」の536個人会員に調査し、201個人(有効回収率37.5%)から回答がありました。 )

#### 【入会のきっかけ】

イベント会場での勧誘が34%と最も多く、続いて市政だよりが19%、友人等からの勧めが17%、勤務先が14%でした。

#### 【地下水について】

熊本市が地下水に支えられている都市と認識している個人会員の方は、94%とさすがに高い数値でした。

その中でも熊本の地下水について知っていることがある個人会員は91%を占め、その内容については約9割が地下水が減少していることや、地下水のおいしさを認識していました。

#### 【普及活動】

家庭内で節水を呼びかけた手段は、水の使い方の注意が62%と最も多く、続いて節水ステッカーが55%、家族の話題が50%、会報誌が31%と続き、各家庭で工夫をして頂いたようです。

#### 【節水活動】

今回、節水に取組んだ会員家庭は94%でした。節水動機については、水は限りある資源だから、もったいない、地下水・湧水の減少、家計の節約、子どもたちに残したい等の理由があげられました。

主な節水行動は、蛇口のこまめな開閉、歯磨きにはコップを使用、風呂の残り湯再利用、洗濯まとめ洗い、トイレ大小レバーの使い分けなどでした。

また、50%の方が節水器具を利用しておらず、利用している節水器具は、バスポンプが59%、手元制御弁が31%、節水おもりが26%と、洗濯時に節水器具を使う家庭が多かったようです。

#### 【勧誘活動】

入会を勧めた会員は33%に対し、勧めなかった会員は57%と、勧めなかつた方の割合が多い傾向にありました。

勧誘活動を行わなかつた理由としては、活動の一つであることを知らなかつたことや適当な勧誘先や時間的余裕がなかつたことが主にあげられます。

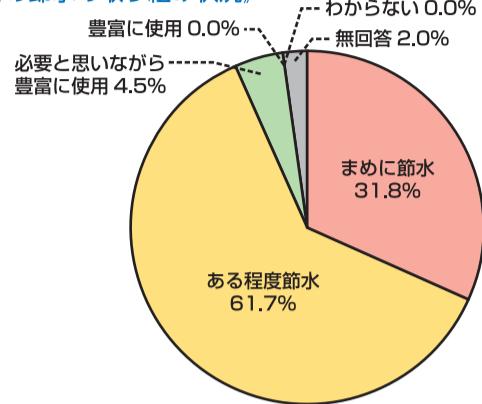
#### 【会報誌の活用方法】

家族で読んで節水を呼びかけたが39%と最も多く、参考にして新しい節水活動に取組んだ方が25%、そして19%の方からはあまり役に立たなかつたという意見もありました。

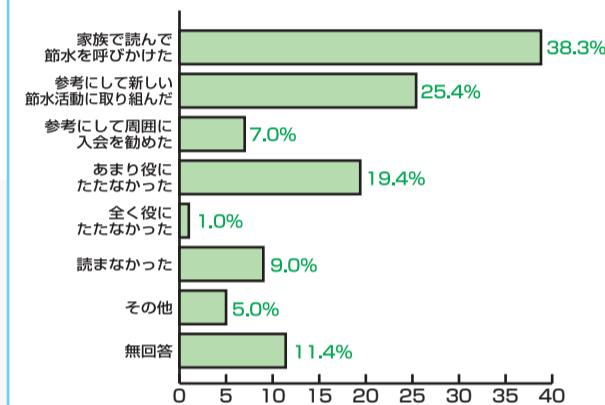
#### 【節水社会実験の印象】

地下水を守るために必要な取り組みであるとの認識が71%と多く、自分の生活に関係ある取り組みであると考える方は41%、もっと以前から取組むべきものだとされる方も37%と、意識の高さを感じられました。

#### 《家庭での節水の取り組み状況》



#### 《会報誌の活用内容》



### ■団体・事業者・行政機関会員結果 ( 概要…平成18年8月10日現在の「わくわく節水俱楽部」の432団体・事業者・行政機関会員に調査し、216団体・事業者・行政機関(有効回収率50.0%)から回答がありました。 )

#### 【入会のきっかけ】

市役所からの呼びかけが52%と最も多く、次いで所属する業界団体等が17%、本社が16%、マスコミ等が14%でした。

#### 【普及活動】

79%と最も多かつたのが、ステッカーを貼付しての呼びかけでした。さらにポスター等の掲示が60%、会報誌を回覧したのが58%、朝礼や会議等での呼びかけは52%と、組織の特性を生かした節水活動に励んでいただいたようです。

#### 【節水活動】

節水に取り組んでいる団体等はさすがに89%と多く、節水を始めた主なきっかけは、地下水の減少を知ったことや経費節減、行政からの働きかけ、当俱楽部への入会などさまざま。

一方、節水に取組んでいない団体等は少数でしたが、方法がわからないことや構成員の理解や協力が得られないことが主な理由としてあげられました。

#### 【勧誘活動】

勧誘を行つた団体等は19%とやや低め。主な勧誘先は取引先、所属する業界団体や近隣の会社や団体ということでした。

また、勧誘活動を行わなかつた団体等は74%で、適当な勧誘先や時間的余裕がなかつたことや活動の一つであることを知らなかつたことを主な理由としてあげられました。

#### 【応援活動】

広報応援活動を行つた団体等は13%、今後検討する団体等は12%でした。その際の主な広報媒体として、社内誌やホームページ、広告チラシを活用されていました。

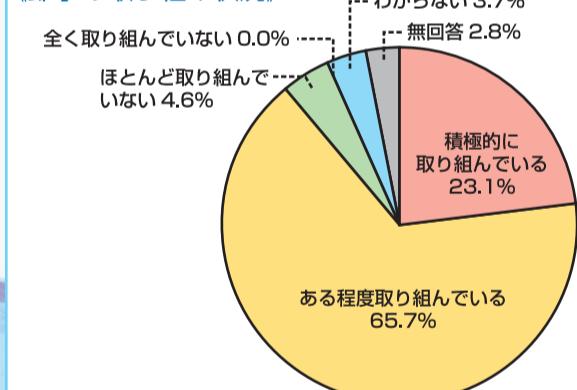
一方、応援活動をしなかつた(今後も検討しない)団体等は64%と、高めとなっています。

#### 【会報誌の活用方法】

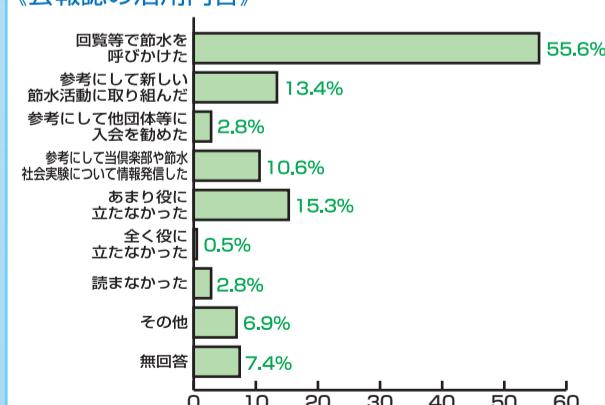
回覧等による節水の呼びかけに使用したとの声が56%と最も多かつたのに対し、あまり役に立たなかつたとの意見は15%でした。

また、参考にして新しい節水活動に取組んだ方も13%いらっしゃいました。

#### 《節水の取り組み状況》



#### 《会報誌の活用内容》



※文章中の数値は四捨五入

#### お問い合わせ

## わくわく節水俱楽部事務局

〒860-8601 熊本市手取本町1-1 熊本市役所 水保全課内

TEL 096(328)2436 FAX 096(359)9945

Mail:mizuhozen@city.kumamoto.lg.jp

R100 古紙配合率100%  
再生紙を使用しています。

